

乳児股関節健診の推奨項目と2次検診への紹介

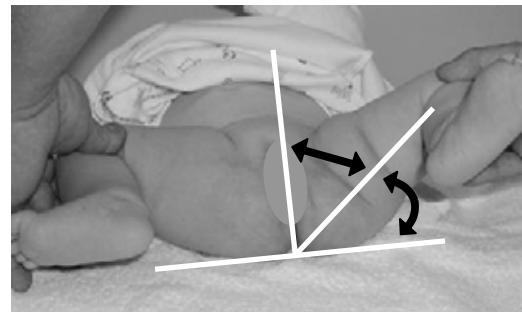
股関節開排制限（開排角度）

開排制限の見方：股関節を90度屈曲して開く

開排70度以下（または床から20度以上）が陽性

特に向き癖の反対側の開排制限や

左右差に注意する



大腿皮膚溝または鼠径皮膚溝の非対称



大腿皮膚溝の位置、数の左右差、鼠径皮膚溝の深さ、長さの左右差に注意

家族歴：血縁者の股関節疾患、女児、

骨盤位分娩（帝王切開時の胎位を含む）

2次検診への紹介について

- 股関節開排制限があれば紹介する
- または のうち2つ以上あれば紹介する
- 健診医の判断や保護者の精査希望も配慮する

その他：秋冬出生児に多く、股関節開排時の整復感（クリック）や股関節過開排にも注意が必要。

問診、身体所見のみで乳児股関節異常をもれなくスクリーニングすることはできない。-